



Rhino 6 for Mac

ラボラトリーライセンス インストールガイド



AppliCraft

株式会社アプリクラフト

2022.01.20

Rhino 6 for Mac ラボラトリーライセンスインストールガイド

この度は Rhino6 をご購入いただき、誠にありがとうございます。

Rhino6 をインストールする前に、以下をご確認いただきますようお願いいたします。

■ ライセンスキーのご確認

ライセンスキーはメールに記載されています。ライセンス認証の際に使用します。

■ Rhinoceros に関するお問い合わせ、各種情報に関して

Rhinoceros に関するお問い合わせ・ご要望などは E-mail にて承ります。

メールアドレス	技術的なお問い合わせ	support@rhino3d.co.jp
	その他のお問い合わせ	info@rhino3d.co.jp

ホームページ	Rhinoceros よくある質問	https://www.applicraft.com/qanda/rhinoceros/
	Rhino 開発元ウィキ	https://wiki.mcneel.com/ja/homepage
	アプリクラフトに関して	https://www.applicraft.com/

■ 目次

1. インストール環境	3
2. Rhino6 ライセンス管理方法について	4
3. Rhino アカウントの作成、設定	5
4. Zoo7 のインストール・設定(ホスト PC)～初めて Zoo を設定する場合～	11
5. Zoo7 のインストール・設定(ホスト PC)～Zoo をアップデート～	13
6. Rhino6 インストール方法	14

1. インストール環境

■ ハードウェア:

- MacOS Mojave にアップデートできる Intel Apple Mac
- 8GB のメモリ(RAM)またはそれ以上を推奨
- AMD のグラフィックスプロセッサを推奨
- 2 GB のディスク空き容量
- スクロールホイールのある複数ボタンのマウスを推奨
- SpaceNavigator および SpaceMouse Wireless をサポート

■ 対応 OS:

Mac OS 11.3 (Big Sur)

Mac OS 10.15.7 (Catalina)

Mac OS 10.14.6 (Mojave)

Mac OS 10.13.6 (High Sierra)

■ 対応していないもの:

- ARMプロセッサ
- デジタイザ (Faro、Microscribe)
- VMWareやParallelsなどのmacOS上の仮想化システム

■ 以下の理由でのインターネット接続

- ダウンロードおよびインストール時
- ライセンスのバリデーション時
- Rhino アカウント使用時
 - [フォーラム](#)でのテクニカルサポート
 - Cloud Zoo によるライセンス管理

2. Rhino6 ライセンス管理方法について

ラボラトリーライセンスの認証方法は下記の2つがあり、Rhino インストール時または起動時にどちらで使用するかを選択します。条件やメリットデメリットから、環境にあった管理方法をご選択ください。またいずれの管理方法の場合も、管理者が必要です。

Rhino アカウント(Cloud Zoo)	
対象	・外部とのインターネット接続が可能な企業・団体。
条件	・ライセンス が紐づけられた Rhino アカウントにログインできること。 ・Rhino 起動時にインターネット接続が必要。
メリット	・インターネットさえ接続できればどこからでも Rhino を起動することができる。
デメリット	・アカウントを忘れた場合、ライセンスの削除や移動ができなくなる。
Zoo	
対象	・セキュリティが厳しいまたは、自社サーバーで管理したい企業・団体。
条件	・ローカルネットワーク内に Zoo サーバーを配置することが可能。
メリット	・外部接続なしで、自社内で管理できる。
デメリット	・サーバーに接続できない場合 Rhino を使用できない。

- ※1. Rhino6 ラボラトリーライセンスをスタンドアロンで認証させることは使用許諾上できません。
- ※2. Rhino アカウントで管理する場合、使用状況ページに利用者のアカウント名とメールアドレスが表示されます。所属する組織のドメイン・氏名でのご登録を推奨します。

3. Rhino アカウントの作成、設定

(1)アカウント作成(管理者およびすべての Rhino 使用者)

※必ず購入した企業・団体・教育機関のメールアドレスで作成してください

① <https://accounts.rhino3d.com/> にアクセスします。

② 「新規アカウントを作成」を選択します。



Rhinoアカウントにログイン

メールアドレス

または

Googleでサインイン

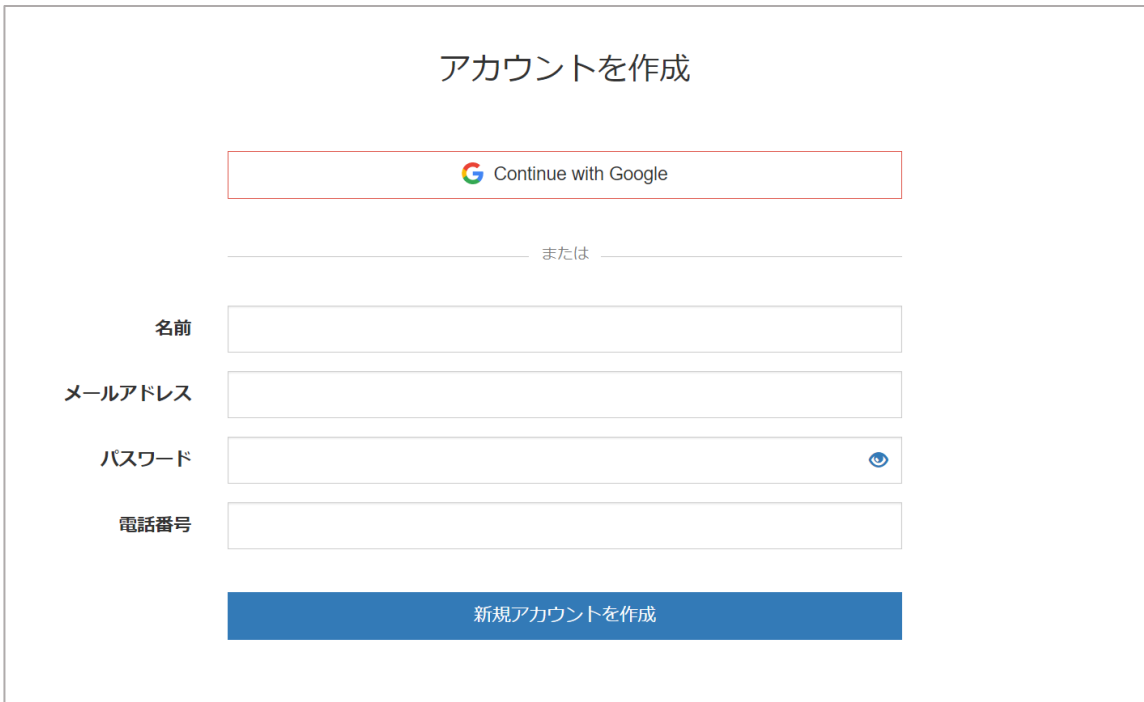
Facebookでサインイン

☒ サインインしたままにする

ログインできない場合

③まず、ログイン方法を選択します。任意のパスワードを設定してログインするか、Google アカウントと連携してログインをするか選択できます。

Google アカウントと連携させる場合は“Continue with Google”をクリックし、連携させる Google アカウントを選択します。



アカウントを作成

または

名前

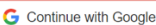
メールアドレス

パスワード

電話番号

④任意のパスワードを設定する場合は、必要項目を入力し“新規アカウントを作成”をクリックします。

アカウントを作成



または

名前

メールアドレス

パスワード 

電話番号

新規アカウントを作成

(2)チーム作成(所有者)

チーム作成は所有者が行います。

権限について:

チーム作成者(所有者)はライセンス・チームを編集するすべての権限を持ちます。

管理者はライセンス・チーム・メンバーの追加・削除など、チーム管理に必要な権限を持ちます。

招待メンバー(使用者)は上記権限を持たず、ライセンスの使用のみが可能です。

	所有者権限の取得	ライセンス追加	チーム削除	メンバー招待	メンバー削除	ドメインをリンク	ライセンス使用	チームを退会
所有者	○	○	○	○	○	○	○	○
管理者	×	○	○	○	○	○	○	○
メンバー	×	×	×	×	×	×	○	○

①Rhino アカウントにログインし、マイアカウントから「チーム」を選択します。

マイアカウント

メールアドレス ▶
あなたのアカウントに関連付けるメールアドレスを追加、削除します。

個人の情報 ▶
個人の情報を表示、変更します。

ログイン ▶
パスワード、リンクアカウント、その他の設定を変更します。

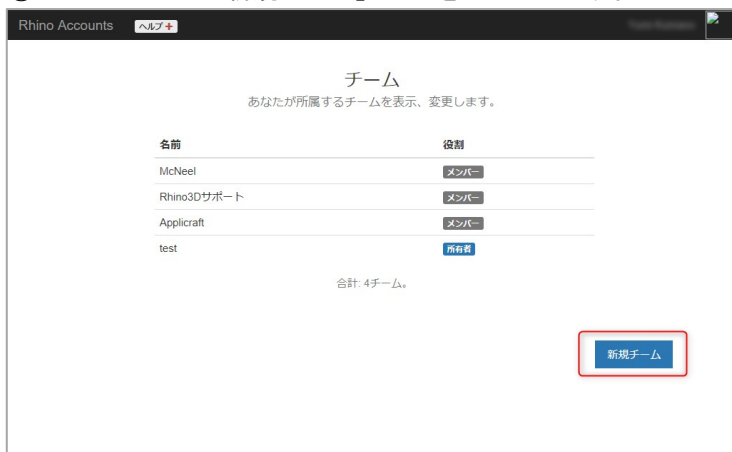
チーム ▶
あなたが所属するチームを表示、変更します。

アクセス許可 ▶
アプリに指定されたアクセス許可を表示、変更します。

ライセンス ▶
あなたのアカウントに関連付けられたライセンスを表示、追加、削除します。

アカウントを削除...

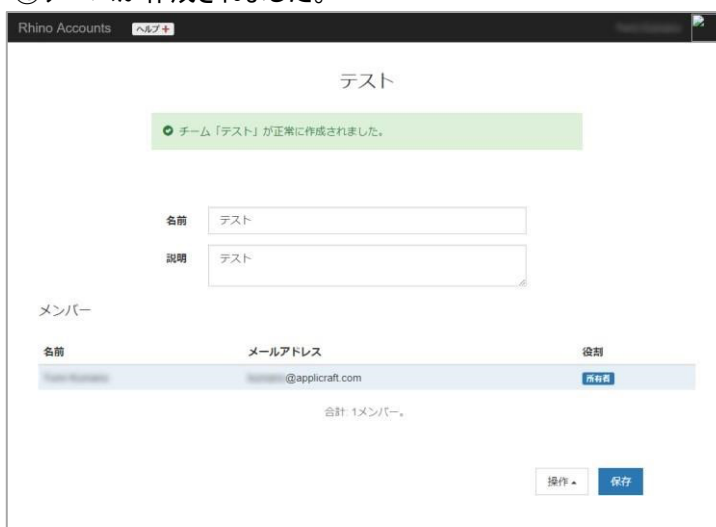
②チーム画面から「新規チーム」ボタンをクリックします。



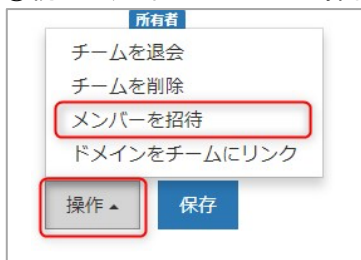
③名前、説明を入力後、「新規チームを作成」ボタンをクリックします。



④チームが作成されました。



⑤続いて、上記画面右下の「操作」から、「メンバーを招待」を選択します。



⑥招待状の言語を選択、招待メンバーのメールアドレスを入力し(複数入力可)、「送信」ボタンを押します。

A screenshot of a web form titled 'メンバーを招待' (Invite member) with a subtitle 'テスト' (Test). The form contains three numbered instructions: 1. '招待状を送信する言語を選択してください。' (Select the language to send the invitation letter.) with a dropdown menu showing '日本語' (Japanese); 2. '1つまたは複数のメールアドレスを下に入力またはペーストしてください。' (Enter or paste one or more email addresses below.) with a text input field containing the example '例: taro@mcneel.com, jiro@mcneel.com'; 3. '招待状の送信先のメールアドレスを確認してください。' (Check the email address of the invitation letter recipient.). At the bottom right of the form is a blue button labeled '送信' (Send).

⑦招待されたメールアドレスに、招待メールが送信されますので、受信者は「承諾」を押します。「承諾」したメンバーはチームに追加されます。

(3)ライセンス追加(管理者)

①続いてライセンスを追加します。マイアカウントから「ライセンス」を選択します。

マイアカウント

メールアドレス

あなたのアカウントに関連付けるメールアドレスを追加、削除します。

>

個人の情報

個人の情報を表示、変更します。

>

ログイン

パスワード、リンクアカウント、その他の設定を変更します。

>

チーム

あなたが所属するチームを表示、変更します。

>

アクセス許可

アプリに指定されたアクセス許可を表示、変更します。

>

ライセンス

あなたのアカウントに関連付けられたライセンスを表示、追加、削除します。

>

アカウントを削除...

②ライセンスを追加したいチーム名をクリックします。

ライセンス

個人のライセンス

(自分)

チームのライセンス

McNeel

Rhino3Dサポート

Applicraft

test

テスト

新規チームを作成...

Rhinoアカウントを管理...

③「ライセンスを追加」ボタンを押します。



④ライセンスの場所がチーム名になっていることを確認、製品を選択（プラグインの場合もここで選択）、ライセンスキーを入力、「ライセンスを追加」ボタンをクリックします。

複数ライセンスがある場合は、同様に登録を行います。



⑤以上でチームによるライセンス管理の登録が完了しました。以後チームメンバーは、登録ライセンス数使用可能になります。

チーム削除時の注意:

チームにライセンスを登録したままの状態チームを削除した場合、チームに登録してあるライセンスが使用できなくなります。

チームを削除する場合は、かならずライセンスを解除したのちに実行ください。

4. Zoo 7 のインストール・設定(ホスト PC) ～初めて Zoo を設定する場合～

Zoo は、Rhino と同じネットワーク上に所属する「Windows PC1 台」に設定します。

※ Zoo7 は、Windows7 以降の OS 上で動作します。

※ ファイアウォールで TCP ポート 80 が開かれていることを確認してください。

※ Microsoft .NET Framework 4.5 (<http://rhino3d.com/net45> よりダウンロードできます)が必要ですが

(1)Zoo7 のインストールプログラムをダウンロード

<https://www.rhino3d.com/download/zoo/7/latest>

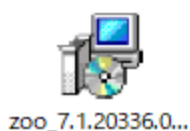
こちらのページで、メールアドレスを入力した後、「次へ」をクリックしてダウンロードします。

(インストールプログラムは、PC に保存してください)

(2)Zoo7 のインストール

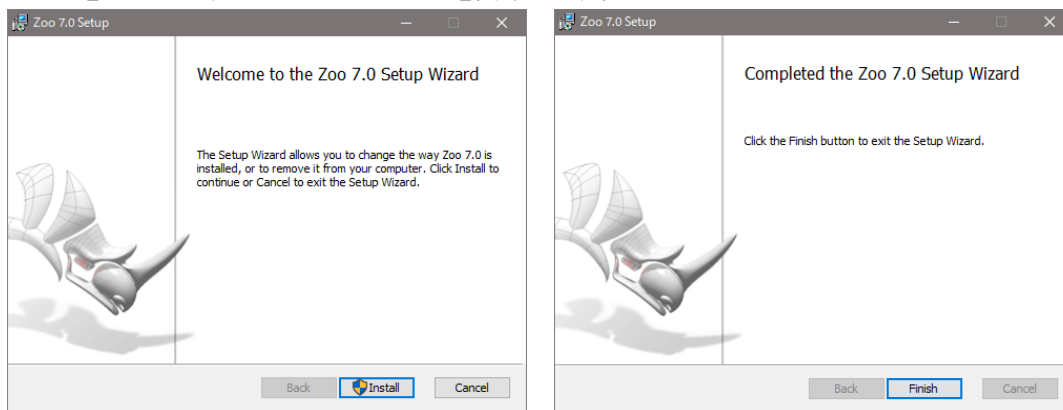
①インストールプログラムを起動

「手順 1」でダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストールプログラムを起動します。



②Zoo7 をインストール

Install をクリックし、Zoo7 のインストールを開始します。



インストールが完了したら Finish をクリックします。

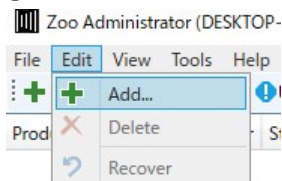
これで Zoo7 がインストールされました。

(3) Zoo 7 へのライセンスの追加・登録

① Zoo7 を起動します。

Windows の[スタート]から、「すべてのプログラム」-「Zoo7.0」フォルダ内の「Zoo 7」をクリックします。

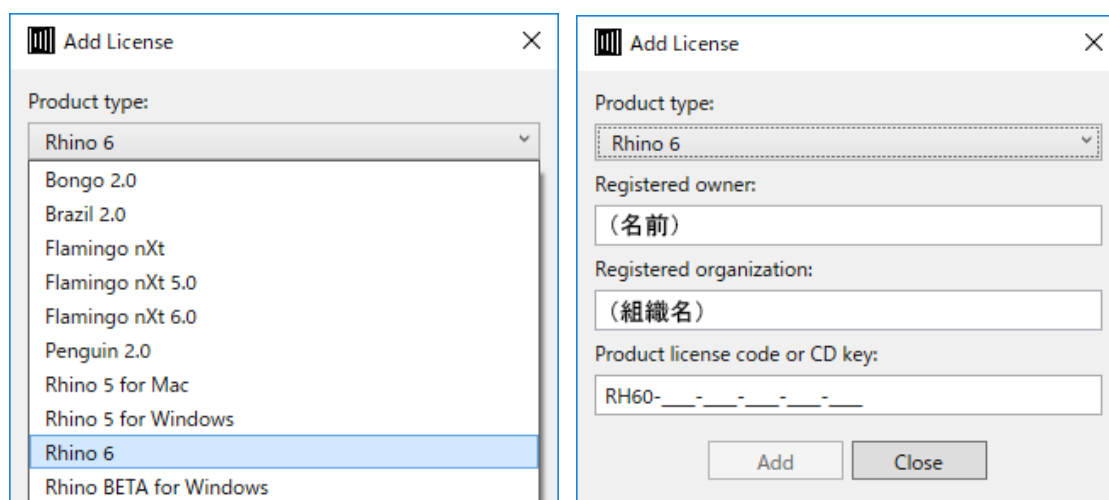
② Zoo の Edit メニュー>Add を実行します。



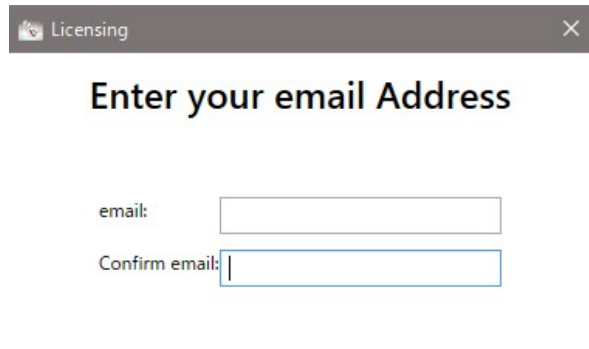
③ Add License 画面が表示されます。

ドロップダウンリストより、ライセンスを登録する製品を選択(画像は Rhino 6 を選択した場合)後、名前、組織名、ライセンスキーを入力し、[OK]をクリックします。

※プラグイン製品の場合も同様に選択・追加します。



※バリデーションには必ず購入した企業・団体・教育機関のメールアカウントをご利用ください



5. Zoo7 のインストール・設定(ホスト PC)～Zoo をアップデート～

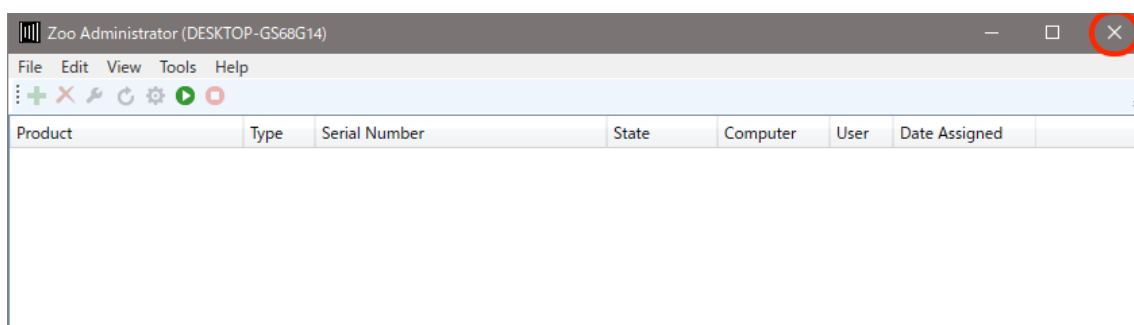
既に Zoo6、または Zoo5 を使用されている場合のアップデート方法です。

(1) Zoo6・Zoo5 を最新にする方法

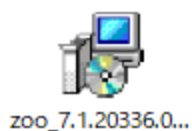
①Zoo に Rhino7のライセンスを登録するには、最新版の Zoo7をダウンロードしインストールする必要があります。

<https://www.rhino3d.com/download/zoo/7/latest>

②立ち上がっている Rhino・Zoo を閉じます。

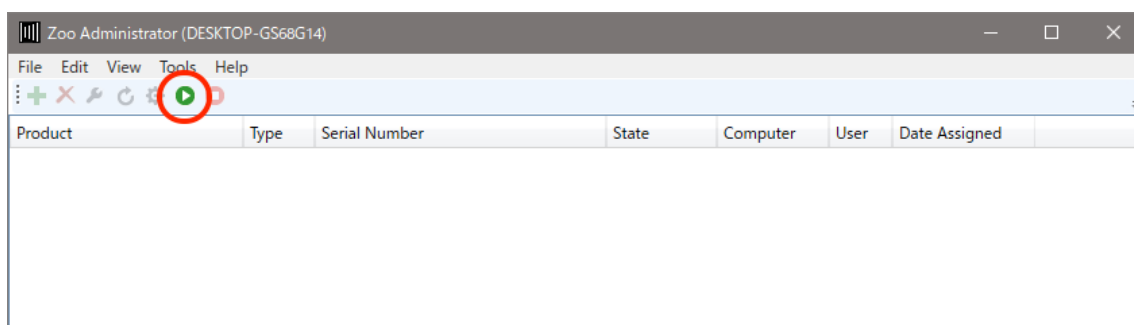


③ダウンロードした最新版の Zoo7 のインストーラを実行します。



④再度 Zoo7 を立ち上げて、Zoo を利用開始します。

もし Zoo7 が起動しない場合は Start Zoo Service ボタンを押し起動します。



6. Rhino6: インストール方法

ライセンスを Rhino アカウントまたは Zoo7 に登録したのちにインストールを行います。

(1) インストールプログラムをダウンロード

<http://www.applicraft.com/rhino-download/>

よりインストールプログラムをダウンロードします。

※プラグイン製品も同様です。

(2) インストールプログラムを起動

ダウンロードしたインストールプログラムをダブルクリックします。

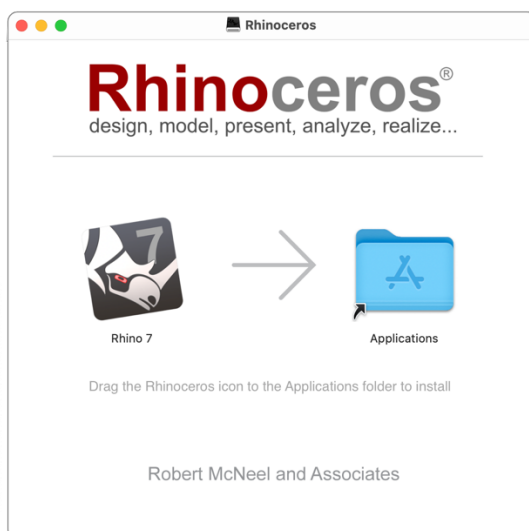


(3) ファイルが展開されるのを待ちます。



(4) インストール開始

表示されたウィンドウの Rhino アイコンを Applications アイコンにドラッグしインストールを開始します。



(5)インストール完了

インストール完了後、デスクトップもしくは Finder のアプリケーションにアイコンが表示されます。



Rhinoceros 6

(6)Rhino 起動

アイコンをダブルクリックし、Rhino6 を起動します。
確認画面が表示されますので[開く]をクリックします。



(7)ライセンス管理方法を選択

Rhino を起動し、同意にチェックを入れます。つぎにライセンス管理方法を以下から選択します。
※ライセンスの使用方法は Rhino オプション>ライセンスからいつでも変更が可能です。

- ①Rhino アカウントによるライセンス認証の場合はメールアドレスを入力して「続行」を選択します。
- ②Zoo によるライセンス認証の場合はオプションメニューから「Lan Zoo を使用」を選択します。



(8) ①Rhino アカウントによるライセンス認証 を選択した場合

ログイン方法ボタンをクリックしログイン後、Rhino の使用が可能になります。

見つかりました！



あなたのアカウントに使用できるライセンスがあります。



ログイン方法:

(9) ②Zoo によるライセンス認証 を選択した場合

Zoo がインストールされている「コンピューター名」または「IP アドレス」を入力し、続行をクリックします。

Zoo サーバーを設定



LAN Zoo の接続設定:

☒ Zoo のサーバーを自動的に検出

☐ 次のホスト名または IP アドレスで Zoo のサーバーを使用: